

キャラクター名
地丈 神火 (つちたけ みか)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ キュマイラ		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	UGNエキスパート
	オプショナル		年齢	12歳 (推定)	性別	女
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	39	%
出自	天涯孤独	経験	秘密	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	90
肉体	5	0	0	6		11	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	1	1	0	1		3	戦闘移動	10
社会	1	0	0	1		2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	18		交渉		
回避	2		知覚			意志	6	2	調達	5	
運転:			芸術:			知識:			情報:UGN/コネ補正	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
対空ミサイル	射撃	1r		15		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
UGN戦闘服 II		15			エフェクトを組み合わせた判定のダイス+2

所持品	
ヨトウンの血潮	インガム:イレーストリス
『アンサー』 徽章[UGNエキスパート]	
思い出の一品	
コネ:玉野椿	
インガム:コバットフォーカス	
インガム:リマインドソウル	
メモリー	
ストレンジフェイス	
「命銘の楔」	
デモンズシード	
その他:/蜘蛛糸と隼の剣	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ダイス	消費
[D01] 遺産継承者:ヨトウンの血潮	P	N		
[D01] 応答者	P	N		
REC:玉野椿	P O 信頼	N 不安		
目の前に現れたモノ	P 同情	NO 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
最大財産P:	14	残り財産P:	0	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	【肉体】の判定ダイスを[LV+2]。素手以外のアイテムは装備・使用付加							
魔獣の本能	1	2	メジャー/リア	-	-	-		
効果:	〈RC〉/判定を【肉体】で判定を行える							
獣の魂	3	5	オート	至近	自身	自動	100%	
効果:	(100%)【肉体】を使用した判定の前に使用。ダイス+5個。シールドV回							
コンソリテイト:ブラックドッグ	3	2	メジャー	-	-	-		
効果:	シンドローム/判定のCI値-LV (下限7)							
雷の槍	5	2	メジャー	視界	-	対決		
効果:	〈RC〉/[攻撃力:+[LV×2+4]]の射撃攻撃。判定ダイス-1。同エンゲージ対象不可							
ハンティングスタイル	2	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	戦闘移動を行う。離脱もできる。シールドV回							
加速装置	3	2	セットアップ	至近	自身	自動		
効果:	ラウンド間【行動値】を+[LV×4]							
雷神の鎧	5	3	メジャー	視界	範囲(選択)	対決		
効果:	〈RC〉/[攻撃力:6]の射撃攻撃。同エンゲージ攻撃不可。シールドV回							
魔獣の衝撃	5	2	メジャー	視界	-	対決		
効果:	〈RC〉/[攻撃力:5]の射撃攻撃。判定のダイス+LV個							
レネゲイドストリーム・スプライト=ワウカス	2	1	参照	-	-	-	専用	
効果:	組み合わせた侵蝕率を半分(切捨)にする。メジャーV終了時HPを[減少した侵蝕率*2]失う。シールドV回							
見えざる僕	1	1	リアクション	至近	自身	自動		
効果:	〈RC〉/回避ができる							
リフレックス:ブラックドッグ	3	2	リアクション	-	-	-		
効果:	シンドローム/判定のCI値-LV (下限7)							
サンダーストーム	1	3	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果:	前提《雷神の槍》/〈RC〉/ダメージ+3D/《雷神の槍》1回使用扱い							

■背景/設定
 FHの一部が海外で不安定な動きを見せているという情報を元に調査をしていたUGNが、その作戦の中で見つけた少女。既にオーヴァードとして覚醒しており、保護した際はジャームになる手前だった。検査の結果、遺産『ヨトウンの血潮』と類似組織の血液が流れていることが判明する。FHはおそらくそれを悪用するため、またこの子ども自身を強力な手駒として利用するため、捕獲を計画していたと思われる。

そんな境遇もあってか、手を焼く問題児だった為(遺産継承者という理由もあり)、九條綿乃の保護下に置かれる。綿乃が自分より遙かに格上だと本能で理解した後は、暴れることも少なくなり、次第に他人とも関われるようになった。戦い方だけでなく、人間としての生活が送れるようになったのも、九條綿乃の才能の賜物といえる。彼女の活躍と人柄を誰よりも近くで見育ったため、その信頼は盲目的すぎるほどに強く、頭が上がらない。ただ、あまりにも綿乃が凄すぎるため、無意識ではあるが、少なからず恐怖も抱いている。綿乃との関係は、母娘というより、飼主とペットの方が近い。綿乃からもらったチョコレート(思い出の一品)を大事にしている。

雷を帯びた巨大な獣に変化する能力から、“雷獣”と呼ばれている。咆哮一つで任意の場所に稲妻を落とすことができ、その強弱もコントロールできる。基本的には攻撃一辺倒の能力だったが、レネゲイドコントロールの訓練を続けていくうちに、魔獣の身体能力と合わせて、雷の残像を残し攻撃の回避に使用するという応用もできるようになった。

かなりの低年齢ではあるが、実力や実戦経験も及第点であることが認められ、特殊部隊『アンサラー』の一員に加えられる。アンサラーの上部隊員『UGNエキスパート』の中では若すぎるほどの最年少。部隊長である九條綿乃が信頼できる人材の1人という点も選考基準に含まれていただろうが、『ヨトウンの血潮』の遺産継承者の力がどれほどのものかを、特別な監視体制の元で見たいという評議会の意図もあると考えられる。

